第１学年　社会科学習指導案
単元名：アジア州

指導者：

１　日　　時　：　令和４年９月16日（金）　第５校時

２　場　　所　：　第２理科室

３　学年・学級　：　第１学年１組（男子２１名，女子１１名　計３３名）

４　単　元　名　：　第２章　世界の諸地域　第１節　アジア州

（１）単　元　観

本単元は，中学校学習指導要領地理的分野内容 B「世界の様々な地域」の中項目(２)「世界の諸地域について，以下の①～⑥の各州に暮らす人々の生活の様子を的確に把握できる地理的事象を取り上げ，それを基に主題を設けて，それぞれの州の地域的特色を理解させる。」を受けて構成したものである。

本単元では，(内容の取扱い) について，イ（ア）州ごとに設ける主題については，「各州に暮らす人々の生活の様子を的確に把握できる事象を取り上げるとともに，そこで特徴的に見られる地球的課題と関連付けて取り上げること。」としている。イ（イ）取り上げる地球的課題については，「地域間の共通性に気付き，我が国の国土の認識を深め，持続可能な社会づくりを考える上で効果的であるという観点から設定すること。また州ごとに異なるものとなるようにすること。」としている。

我が国が属しているアジア州の範囲は広大であり，ユーラシア大陸の広い範囲を占めている。中国や韓国のように過去から現在にかけて日本とも密接な関係をもち，我々にとっても身近な存在でアジアを学ぶ上で重要な位置づけとなっている東アジアから，カザフスタンやトルクメニスタンのように，メディアで取り上げられる機会が少なく一般的な中学生にはその位置の把握さえ難しい中央アジアまで様々な国が含まれている。気候も場所により大きく異なり，そこに世界の総人口の約 6 割が生活していることから，産業，民族，生活・文化など様々な面で多様性に富んだ地域であるといえる。また，20 世紀後半のアジア NIES や ASEAN に続き，近年 BRICS と呼ばれる中国・インドを筆頭に経済成長が著しい地域でもある。したがって，多様性や経済成長といった地域的特色を理解しやすく，動態地誌的アプローチでの地理的な見方，考え方を学ばせることに適した単元である。

（２）生　徒　観

生徒アンケートの実施結果より

質問項目	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
①社会の授業に積極的に取り組んでいる。	51.7%	37.9%	10.3%	0.0%
②社会の学習内容に興味が持てる。	58.6%	31.0%	10.3%	0.0%
③資料を読み取ったり，比較したりすることが得意である。	17.2%	55.2%	24.1%	3.0%
④問いに対して自分の意見を文章にして書いたり，話したりすることが得意である。	13.8%	62.1%	20.7%	3.0%
⑤社会の授業では自分の考えを持ち，ペア・グループでの話し合いに参加した。	55.2%	44.8%	0.0%	0.0%
⑥社会の授業では積極的に自分の考えをペア・グループでの活動で伝えた。	51.7%	41.4%	6.9%	0.0%

⑦次に挙げたアジア州に位置する国の中で，自分がその国のことをより深く知りたいと思う国を３つ選びなさい。(複数回答)
・タイ（27.6%）　・ベトナム（24.1%）　・インドネシア（31.0%）　・シンガポール（58.6%）　・マレーシア（31.0%） ・フィリピン（51.7%）　・韓国（23.6%）　・中国（32.9%）　・モンゴル（14.3%）　・インド（35.7%） ・バングラデシュ（3.6%）　・イラン（0.0%）　・サウジアラビア（14.3%）　・シリア（0.0%）　・スリランカ（7.1%）

アンケート結果より，質問項目①②で肯定的評価の割合が高いことから，本学級の生徒は社会科の授業に対して意欲的にかつ関心を持って取り組んでいることがわかる。実際に明るく発表の数も多い学級で，世の中で起きているニュースに関心を持って触れている生徒も少なくない。しかし，質問項目③④で他の項目に比べて否定的評価の割合が高いことから，資料活用や自らの意見を述べることに苦手意識を持っている生徒が多い状況にあるといえる。一方で，質問項目⑤⑥からわかるように，苦手意識がありながらも，ペア・グループ活動においては自らの考えを持って積極的に伝えようとしており，小集団での話し合い活動を授業内で仕組んでいくことは，協力して取り組むと自らの力で課題解決ができるという成功体験を経て自信につなげていくうえで，非常に効果的であると考える。

また，質問項目⑦では，生徒がアジア州の中でも東南アジアの国々に対して特に比較的高い関心を示しているという結果が出た。しかし，その次の「東南アジアについて知っていることを自由に書きなさい」という質問では，ほとんどの生徒が「知らない」という記述や空欄のままであったため，あまりイメージができていないという実態が明らかとなった。

（３）指　導　観

まずは単元の導入で，「身近なものから見たアジア」について、「経済の成長」に関する学習テーマが設定できるよう興味関心をもたせていく。また，地図帳や ICT 機器などを活用しながら，アジア州の自然環境，産業，生活・文化，歴史的背景などの特色について概観させていく。

また，生徒の学習意欲をさらに高め，知識の確実な定着につなげるため，以下の２点を重視する。

１点目は，毎時間の問いの設定時に事象との出合わせ方を工夫することである。既有知識とのギャップやショックをうまく活用し，授業内容に惹きつける工夫を随所に取り入れたい。

２点目は，資料の活用と意見の文章化の場面を毎時間仕組むことである。苦手意識を持つ生徒にとって，経験は習得への一番の近道である。ただ，個人で思考する場面ばかり設定するのではなく，生徒が意欲的に取り組んでいるペアワーク・グループワークを，ジグソー法などを取り入れて組み合わせることで，自然と意見交換や教え合いの構図が生まれ，伝える力がより効果的に育成できると考えた。

（４）本単元において育成しようとする資質・能力

本校で育成しようとする資質・能力は以下の４点である。

【知識及び技能】		
【思考力，判断力，表現力等】	① 伝える力	② 問題解決能力
【学びに向かう力，人間性等】	③ 協働する力	④ 公共心

この中から，本単元で育成しようとする資質・能力は次の１点に重点を置くものとする。

【思考力，判断力，表現力等】　① 伝える力

5　単元の目標と評価規準

○ 単元の目標

・アジア州の国々にみられる経済発展とその課題は，それらがみられる地域的特色の影響を受けていることを理解することができる。

・アジア州に暮らす人々の生活を基に，その地域的特色を大観し理解することができる。

・アジア州の国々にみられる経済発展とその課題を，地域における共通性や多様性，地域内の結び付きなどに着目して，それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し，表現することができる。

・アジア州について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

【単元を貫く問い】

アジア州はなぜ急速な経済成長を遂げているのだろうか？

○ 単元の評価規準

知識及び技能	思考力，判断力，表現力等	主体的に学習に取り組む態度
・アジア州の国々にみられる経済発展とその課題は，それらが見られる地域的特色の影響を受けていることを理解している。 ・アジア州に暮らす人々の生活を基に，その地域的特色を大観し理解している。	・アジア州の国々にみられる経済発展とその課題の要因や影響を，アジアという地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目して，それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し，表現している。	・アジア州について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

6　指導と評価の計画　　全９時間　（本時は５／９）

次	学習内容（時数）	評価					
		知技	思判表	主体	評価規準	評価方法	資質・能力 （評価方法）
1	単元を貫く問いの設定 アジア州の自然環境 Q.アジア州はどのようなところだろう？	○		◎	〔知技〕アジア州の範囲や気候の分布，世界に占める人口の割合について理解している。 〔主体〕既習事項から，アジア州の気候の特色と理由に気づけている。単元を通した問いを見出したり予想したりしている。	ワークシート ノート	②問題解決能力 （行動観察） （ワークシート）
2	アジア州の農業・文化と経済発展 Q. アジア州の生活にはどのようなものが深く関わっている？	◎			〔知技〕アジア州の農業や宗教，人口分布の特色を，資料を活用して理解している。	ノート	
3	経済成長を急速に遂げた中国 Q. 中国では経済発展によってどのような課題が生じている？	○	◎		〔知技〕中国の経済成長の理由と，経済成長が生み出した経済格差や環境破壊について理解している。 〔思判表〕進行する経済格差や環境問題などの課題について多面的・多角的に考察している。	ノート	

4	最も近い隣国，韓国 Q．韓国と日本はどのような関わりがあるだろう？	◎	○		〔知技〕韓国の文化や産業の特色と，首都圏への一極集中による課題を理解している。 〔思判表〕韓国の生活・文化や社会と産業の変化について日本との関わりに着目しながら多面的・多角的に考察している。	ノート	
5	経済発展を目指す東南アジア① （本時） Q．東南アジアの国々は，外国との関わりのなかで，どのように経済を発展させてきたのだろう？	◎	○		〔知技〕東南アジアの経済の特色を，写真や統計数値などの資料から読み取っている。 〔思判表〕東南アジアの経済の特色や背景について，自分の言葉で具体的に説明している。	ワークシート グループワークの態度 発表	① 伝える力 （行動観察） （ワークシート）
6	経済発展を目指す東南アジア② Q．東南アジアの国々は，外国との関わりのなかで，どのように経済を発展させてきたのだろう？	◎	○		〔知技〕東南アジアの経済の特色を，写真や統計数値などの資料から読み取っている。 〔思判表〕東南アジアの経済の特色や背景について，自分の言葉で具体的に説明できる。東南アジアの工業化に伴う問題やその影響を考察している。	ワークシート グループワークの態度 発表	① 伝える力 （行動観察） （ワークシート）
7	産業発展と人口増加が急速に進む南アジア Q．インドのICT産業はなぜ発展してきたのだろう？	○	◎		〔知技〕写真資料から，経済成長によって人々の生活がどのように変化したかを読み取っている。 〔思判表〕インドでICT産業が急速に発展した背景と貧困層の問題を多面的・多角的に考察している。	ノート	
8	資源が豊富な中央アジア・西アジア Q．中央アジア・西アジアでは豊富に得られる原油をどのように活用している？	◎			〔知技〕鉱産資源の有無が国ごとの経済成長の差異につながっていることを，地図・グラフ・表などの資料から読み取っている。	ノート	
9	単元のまとめ Q．アジア州はなぜ急速な経済成長を遂げているのだろうか？			◎	〔主体〕単元を貫く問いに答える活動を通して，アジア州を大観・表現し，アジア州の特色をとらえている。	ワークシート	②問題解決能力 （行動観察） （ワークシート）

7　本　時　の　展　開

（1）本時の目標

東南アジアに関する資料をグループで読み取る活動を通して，経済発展の背景を考察し，自分の言葉で説明できる。

（2）観点別評価規準

◎ 東南アジアの経済の特色や背景を，写真や統計数値などの資料から読み取っている。

○ 東南アジアの経済の特色や背景について，自分の言葉で具体的に説明している。

評価方法： ワークシート，グループワークでの態度，発表

（3）育成したい資質・能力の評価基準

資質・能力	評価基準
①伝える力	A　東南アジアにおける経済発展の背景について，複数の資料からわかる根拠を明確にして，他者に説明している。 B　東南アジアにおける経済発展の背景について，資料からわかる根拠を明確にして，他者に説明している。 C　B を満たしていない。

（4）準備物：Chromebook，モニター，補足資料

（5）学習の展開

	学習活動	指導上の留意事項（・） （努力を要する生徒への指導の手立て◆）	評価規準 〇教科の事項 ☆資質・能力 （評価方法）
導入 10分	〇前時の復習 〇東南アジアの国々の経済発展のようすや日本に輸出されている東南アジアの製品について知る。 ・工業製品や農産物の生産国の割合や過去との変化が読み取れる資料を示す。 ・筆箱の中から「MADE IN 〇〇」を探す活動をさせる。 〇学習課題の確認 課題の設定	・GDP の成長率の推移のグラフを提示し，近年経済成長を遂げていることを理解させる。 ・東南アジア諸国の工業製品が日本に多く輸入されていることや，輸入されている農作物についてもモニターで紹介する。 ・生徒の手元にある筆箱の中から身近な文房具の生産国を探す活動を通して，東南アジアの製品が身近な製品に含まれていることに気付かせる。 ◆机間指導	
	【学習課題】東南アジアの国々は，どのように経済を発展させてきたのだろう。		
	Q．経済発展をした理由は？ 予想 ・日本が東南アジアに工場をたくさん建てたから ・賢い人が増えたから ・人口が多い中国に近く，貿易で利益が出るから	・問いに対する予想をワークシートに書かせ，数名に発表させる。	

展開 35分	東南アジアの国々が発展をとげた3つの背景について資料を読み取ろう。 ①エキスパート活動 （個人思考3分→グループ10分） A　東南アジアの農業 B　東南アジアの工業化 C　ASEAN （※各資料は Chromebook で提示） 個人で資料の読み取り→話し合い 整理・分析	・学級を6班に分け，さらに班内で3つに分ける。グループに Chromebook で閲覧できる課題を与える。 ・エキスパートでは，A～C それぞれの資料を確認し，ジグソー活動に分かれたときに説明ができるように話し合いをさせる。 ・読み取ったことを他の生徒に説明しやすくなるように，グループごとに平易なワークシートを配布・記入させる。 ◆机間指導	
	②ジグソー活動（12分） エキスパート活動での意見や考えを伝える。 【時間】 A（3分）→B（3分）→C（3分） ・発表を聞くときはメモを取る ・時間が余ったら質問タイムとする 発表（書き取り）→まとめ まとめ・創造・表現	・エキスパート班で調べたことを，ジグソー班で責任を持ち伝えられるように指示を出しておく。その際，自分の言葉で相手にわかりやすく話せるように準備をさせる。 ・発表者は Chromebook を持ち，資料を拡大したり指さしたりしながら他の生徒に3分以内で発表をする。 ・違うテーマを調べた人とのやり取りの中で，本時の問いについての自分の考えを整理しながら聴くように，説明してから取り組ませる。 ◆机間指導	☆伝える力 （ワークシート・行動観察） 東南アジアにおける経済発展の背景について，複数の資料からわかる根拠を明確にして，他者に説明することができる。
	【主体的・対話的な学びの時間】 エキスパート活動で得た情報をもとに，東南アジアで経済発展が起きた背景について，班で意見交換し，交流する。		
	③他者の説明を聞いて理解した資料の内容を発表して確認（10分） A の内容→B・C 担当の生徒を指名 B の内容→A・C 担当の生徒を指名 C の内容→B・C 担当の生徒を指名	・ジグソー活動で説明を聞いた他の資料の内容について，数名ずつ指名して自分の言葉で説明させる。 ・他者の説明を聞いて理解できているか，説明に不十分な点がないかに意識して全体で確認する。 →理解が不十分な資料に特に重点を置き，再度考えさせる。 ◆イメージすることが苦手な生徒にも理解しやすいように，資料をモニターで拡大し，提示しながら進める。	

まとめ5分	○振り返りシートの記入（5分） 振り返り 自己評価表に記入・提出 ○次時の予告 クロストーク活動とまとめを行うことを伝える。	・学習課題について，重要語句や「良さそうだ」と思った説明や表現を取り入れながら自己評価表に記入させる。 ・学習課題に対する答えや新たに出た疑問を書けているか確認をする。 ◆机間指導	○最初の予想と比較し，最後のまとめに重要語句などを用いて，具体的に説明できているか。 （ワークシート・観察）

2時間通してのまとめ：**東南アジアが経済発展をしたのは，**

例）もともと植民地時代から続く**プランテーション**での輸出用の作物や海産物の生産から，より多くの利益が得られる機械や自動車の生産へと切り替わった。これには，外国よりも**安い賃金**で労働者を雇うことができる環境があったほか，外国企業を招くために作った**工業団地**や，東南アジアの加盟国間で輸入品にかける税金を互いになくすことを決めた**ASEAN**の存在が大きく影響している。こうした様々な背景により，東南アジアは経済発展が進んできたのだと思う。

（6）板書計画

9/16

目標　東南アジアの国々は，どのように経済を発展させてきたのだろうか。

Q. 経済発展をした理由は？

【予想】

・日本が東南アジアに工場をたくさん建てたから

・賢い人が増えたから

・人口が多い中国に近く，貿易で利益が出るから

内容の確認

資料A

・・・・・・・・・・

資料B

・・・・・・・・・・

資料C

・・・・・・・・・・

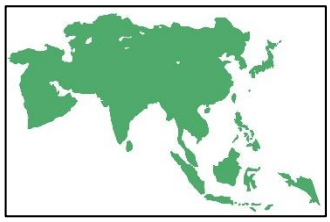
エキスパート活動

黒板

資料Ⓒ	資料Ⓑ	資料Ⓐ
資料Ⓒ	資料Ⓑ	資料Ⓐ

まとめ

東南アジアが経済発展をしたのは，＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿からだと思う。



自己評価表　～アジア州～

１年（　　）組（　　）番　名前（　　）

１　はじめに　～見通しをもって単元の学習にのぞもう

単元をつらぬく問い
　アジア州はなぜ急速な経済成長をとげているのだろう？

単元をつらぬく問いに対する予想

２　単元の学習の中で

	本時の問い	本時の問いに対する答え　※理由など具体的に	学ぶ中で考えたことは何ですか？
アジア州の自然環境（P.50～51）	アジア州とはどのようなところだろう？		
アジア州の農業・文化と経済発展（P.52～53）	アジア州の生活にはどのようなものが深く関わっているのだろう？		
経済成長を急速に遂げた中国（P.54～55）	中国では経済発展によってどのような課題が生じているのだろう？		
最も近い隣国，韓国（P.56～57）	韓国と日本はどのような関わりがあるだろう？		
経済発展を目指す東南アジア（P.58～59）	東南アジアの国々は，どのように経済を発展させてきたのだろう？		

- □　自ら積極的に学び，成長した様子がよく伝わってきます。
- □　自分の考えや学んだことを具体的に書くことができています。
- □　どうしてそう考えたのか，もっと詳しく教えてください。
- □　何を学んだのか，もっと詳しく教えてください。

	本時の問い	本時の問いに対する答え　※理由など具体的に	学ぶ中で考えたことは何ですか？
産業発展と人口増加が急速に進む南アジア（P.60～61）	インドの ICT 産業はなぜ発展してきたのだろう？		
資源が豊富な中央アジア・西アジア（P.62～63）	中央アジア・西アジアでは豊富に得られる原油をどのように活用しているのか？		

- □　自ら積極的に学び，成長した様子がよく伝わってきます。
- □　自分の考えや学んだことを具体的に書くことができています。
- □　どうしてそう考えたのか，もっと詳しく教えてください。
- □　何を学んだのか，もっと詳しく教えてください。

3　単元をつらぬく問いに対する自分なりの答え

【単元をつらぬく問い】アジア州はなぜ急速な経済成長をとげているのだろう？

- □　自ら積極的に学び，主体的に社会に関わろうとする様子がよく伝わってきます。
- □　単元をつらぬく問いに対する自分なりの考えについて理由を踏まえて具体的に書くことができています。
- □　どうしてそう考えたのか，もっと詳しく教えてください。
- □　単元をつらぬく問いに対する自分なりの考えを，もっと具体的に書いてください。

4　単元の学習を終えて

① 自身の学習の取り組みについて振り返りましょう。
（頑張ったこと，できたこと，できなかったことを具体的に分析する）

② 単元の学習を振り返り，これからも続けていきたいことを，そう思った理由とともに具体的に書きましょう。

1年（　　）組（　　）番　名前（　　）